

今度は K ダブシャイン自らが、若手ラッパー Chiyoco をプロデュース。

「家事ラップ」女性アンサーソング第二弾、

「ふたりのセンタク」を本日より公開！

花王株式会社は、男性の家事を応援するプロジェクト「家事ラップ」へのアンサーソング第二弾として、若手女性ラッパー Chiyoco による「ふたりのセンタク」を、2018 年 8 月 23 日より YouTube 上で公開いたします。本作は、これまでの「家事ラップ」を創り上げてきた K ダブシャインがプロデュースしています。

家事ラップ 女性アンサーソング篇 「ふたりのセンタク ~produced by K DUB SHINE~」 <https://youtu.be/Mr9ZyJzmPv8>



花王株式会社では、男性の家事を応援するプロジェクトとして、Kダブシャインによる「家事ラップ」を制作し、2016 年 5 月より YouTube 上で配信してきました。この「家事ラップ」の誕生は、日本のヒップホップ界において話題を呼びました。その後、この「家事ラップ」シリーズに対するアンサーソングとして、COMA-CHI による「家事最高！～cycle dub ver.～」<https://youtu.be/pAcYq33oKVA> を 2018 年 6 月にリリース。女性ファンも増やし迎える第二弾となっています。

本作は、ある番組でもともと無名の女性ラッパー Chiyoco の主婦としてのリアルなリリックが K ダブシャインの目に止まり、この度 K ダブシャイン自身がリリックと歌唱法のプロデュースまで手掛けるという大きな企画となりました。レコーディングは、K ダブシャインの見守る中行われ、最初は緊張していた Chiyoco も K ダブシャインの「今の良かったよ」に徐々にリラックスしていく様子。クリアに発音していく Chiyoco に K ダブシャインからは、「この言葉をローマ字にして最後の子音を伸ばしてみよう」といった細かなアドバイスを送りながらレコーディングは順調に進みました。楽曲中のフック部分のハモリは Chiyoco 自らの案で、K ダブシャインもいいねと即採用。ラップに加え、歌声も魅力的な Chiyoco にスタッフ一同魅了される一幕もありました。また、今回の温かみのあるリックテロップは Chiyoco 自身の書き文字です。

ますます広がる家事ラップファミリーにもご期待ください。

■これまでの家事ラップ作品

「洗たく篇」を皮切りに、「そうじ篇」、「大掃除篇」、「アイロン篇」、「洗たく篇 極」、「漂白剤篇」、そして「最終章」まで次々にリース。また、番外篇である「アタック Neo バトル」や、第一弾から第五弾までの 5 作品をすべて網羅した「メガミックス」も発表してきました。「男性の家事をもっと盛り上げよう！」というテーマではじまったこのコラボレーション。「家事」をラップに乗せることで、いつもの「家事」がよりクールに、そして少しでも楽しんでもらえるようにという想いが込められています。

第一弾 青のアタックで菌を叩いた 「洗たく篇」 <https://youtu.be/9UIf4jJWXLc>

第二弾 クイックルを持ったおそうじ魔法使いコッタさん登場 「そうじ篇」 https://youtu.be/e_uvc4UqyNw

第三弾 マジックリンでびっくりきれいに 「大掃除篇」 <https://youtu.be/hQRZdmJPYHg>

第四弾 アイロンでラップ！キーピングを噴射 「アイロン篇」 <https://youtu.be/Sjf7xl53p08>

第五弾 ハミングファインと K ダブシャインがコンビを組んだ 「洗たく篇 極」 <https://youtu.be/asOZWf5PkTk>

第六弾 K ダブシャイン 男の家事、原点ここにあり！泣ける家事ラップ「漂白剤篇」 <https://youtu.be/21oSmX2gtyQ>

最終章 男の家事はまだまだこれから…「FINAL MISSION」 https://youtu.be/_q0AaQ6wSuQ

番外扁 アタック Neo バトル <https://youtu.be/5v6ccy5GZpo>

家事ラップメガミックス vol.1(第一弾～第五弾までをリミックス) <https://youtu.be/z0Zf1k5Fw6Q>

アンサーソング第一弾 家事最高 by COMA-CHI <https://youtu.be/pAcYq33oKVA>

■Chiyoco プロフィール



会社員を経て、2014 年よりフリーランスグラフィックデザイナー・イラストレーターとして活動。2017 年 AbemaTV 内オーディション番組「ラップスター誕生」予選通過。番組内で審査委員長を務めた K ダブシャイン氏の推薦により家事ラッププロジェクトへ参加。本作では働く女性として、主婦として、進行形で抱く思いを表現している。